

■  $\mathbb{Z} = \mathbb{N}_0 \times \mathbb{N}_0 / \sim^R$  における二項関係  $\leq^R$  を

$$[(n_1, m_1)] \leq^R [(n_2, m_2)] \stackrel{\text{定義}}{\iff} n_1 + m_2 \leq n_2 + m_1$$

により定義するとき、二項関係  $\leq^R$  は代表元の取り方に依らずにうまく定義できていることを示せ。ここで、二項関係  $\leq$  は自然数  $\mathbb{N}_0$  における順序関係とする。

(解)  $[(n, m)] = [(\hat{n}, \hat{m})]$ ,  $[(k, \ell)] = [(\hat{k}, \hat{\ell})]$ ,  $[(n, m)] \leq^R [(k, \ell)]$  が成り立つとすると、二項関係  $\sim^R$  および  $\leq^R$  の定義より、

$$n + \hat{m} = \hat{n} + m, \quad k + \hat{\ell} = \hat{k} + \ell, \quad n + \ell \leq k + m$$

が成り立つので、簡約法則と

$$\begin{aligned} (k + m) + (\hat{k} + \hat{m}) &\geq (n + \ell) + (\hat{k} + \hat{m}) = (n + \hat{m}) + (\hat{k} + \ell) \\ &= (\hat{n} + m) + (k + \hat{\ell}) = (k + m) + (\hat{n} + \hat{\ell}) \end{aligned}$$

より  $\hat{n} + \hat{\ell} \leq \hat{k} + \hat{m}$  が得られ、 $[(\hat{n}, \hat{m})] \leq [(\hat{k}, \hat{\ell})]$  となる。したがって、二項関係  $\leq^R$  は代表元の取り方に依らずにうまく定義できている。 ■